

# 漁海況情報

2014年(平成26年)1月 第494号

最新情報：沖縄県水産海洋技術センターHP  
URL: <http://www.pref.okinawa.jp/fish/>  
海況案内人のページを参照してください。



携帯電話からのアクセスはこちらへ(QRコード)

沖縄県水産海洋技術センター  
901-0354 沖縄県糸満市喜屋武1528  
電話 098-852-4530・4531  
FAX 098-852-4533

## 漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域ではキハダ、シイラ、伊良部ではシビ、キハダの水揚げが多かった。

表1 1月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ 総漁獲量
シイラ	1.3	0.9	0.1	2.2	4.4	4.1	14.5
加ガジキ	0.4	0.1	0.0	0.0	0.4	0.0	17.4
沖サワラ	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.3
カツオ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	1.1	2.2
キハダ	9.8	1.2	0.4	2.6	14.1	10.1	31.1
シビ	2.4	0.4	0.3	0.2	3.3	12.4	18.8
メバチ	0.8	0.0	0.1	0.0	0.9	0.0	1.1
計	14.8	2.5	0.9	5.2	23.3	27.7	85.4

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。



コロダイ(クレー)

糸満ではキハダが9.8t、シビが2.4t漁獲された。港川ではキハダが1.2t、シイラが0.9t、シビが0.4t漁獲された。知念ではキハダが0.4t、シビが0.3t漁獲された。沖縄市ではキハダが2.6t、シイラが2.2t漁獲された。伊良部ではシビが12.4t、キハダが10.1t漁獲された(表1)。

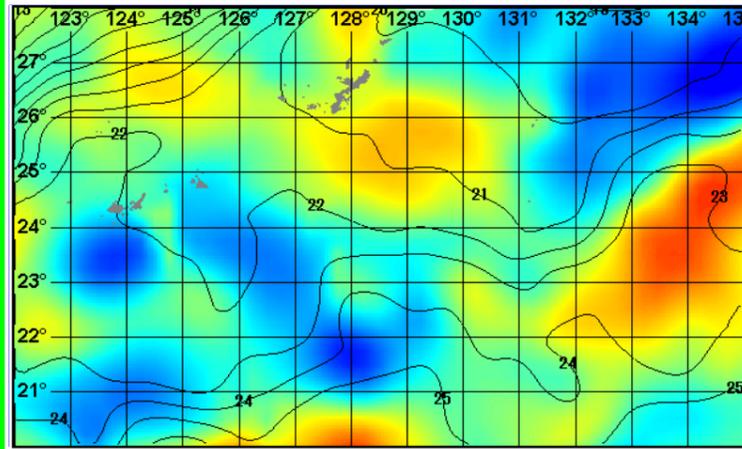


図1.表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図(2014年3月8日)

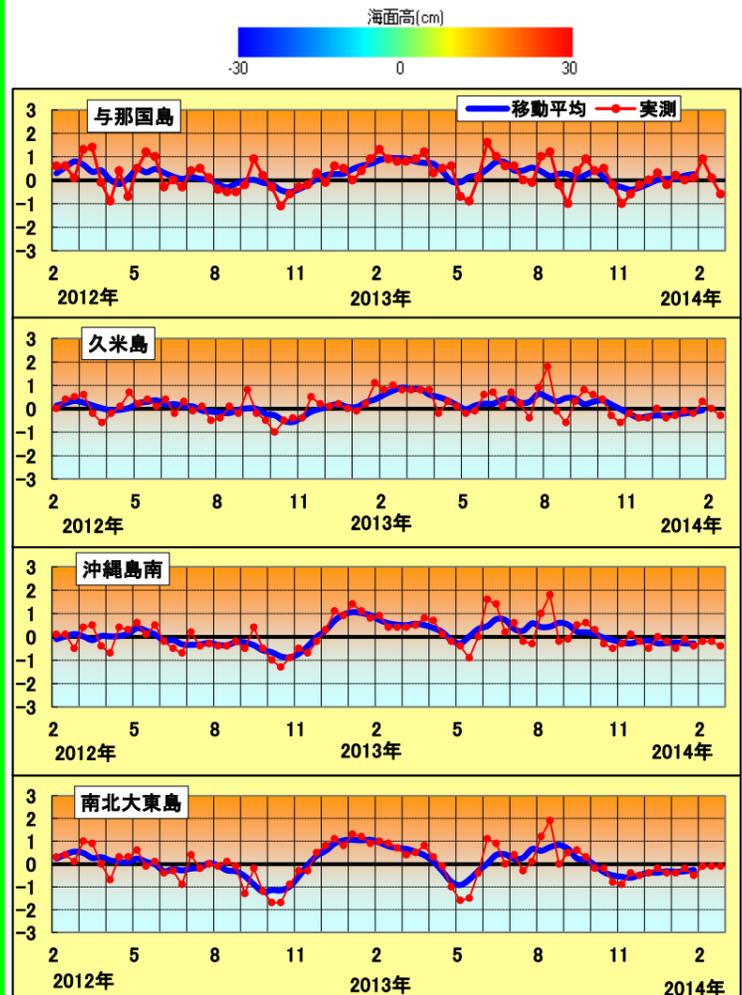


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)  
資料：西日本海況情報(長崎海洋気象台;2013年4月1日以降は沖縄気象台)

水温：2月の水温は、上旬に与那国島でやや高め(+1.0°C程度)となった他は概ね平年並み(±0.5°C程度)で推移した。現在、先島諸島の南東方沖(N21°~24° E124°~127°)には広範囲にわたって水温が低く、海洋モデルFRA-ROMSの解析でも水深500mまで水温が低くなっている模様。今後1ヶ月の表面水温は、沖縄本島、久米島、大東島周辺ではやや低め(-1.0°C程度)、八重山諸島の南では一時的に低め(-1.5°C程度)で推移する見込み。

潮流：宮古島近海には南東沖から暖水を伴った比較的強い流れ、本島と大東島の間には高気圧性の中規模渦に伴う時計回りの流れが発生している模様。

### 参考資料

- ・気象庁：沖縄周辺の日別海水温・潮流
- ・気象庁：海水温海流1ヶ月予報
- ・沖縄気象台：沖縄県地方1か月予報
- ・水産総合研究センター：FRA-ROMS

### 2月下旬の表面水温平年偏差

与那国	やや低め
久米島	平年並み
沖縄島南	平年並み
南北大東島	平年並み



図3 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布

nはデータ数：集計したソデイカの匹数  
σは標準偏差：ソデイカの大きさにばらつきがあるほど数値が大きいく

図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソデイカ漁獲量の推移と過去5カ年の平均を示す。1月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均重量は6.26kgで、昨年より0.49kg小さく、先月より、0.38kg大きかった。一方、1月のソデイカ漁獲量は、H22、H24年の1月を上回り、H23年の1月を下回った。また、過去5カ年平均値を上回った(図4)。

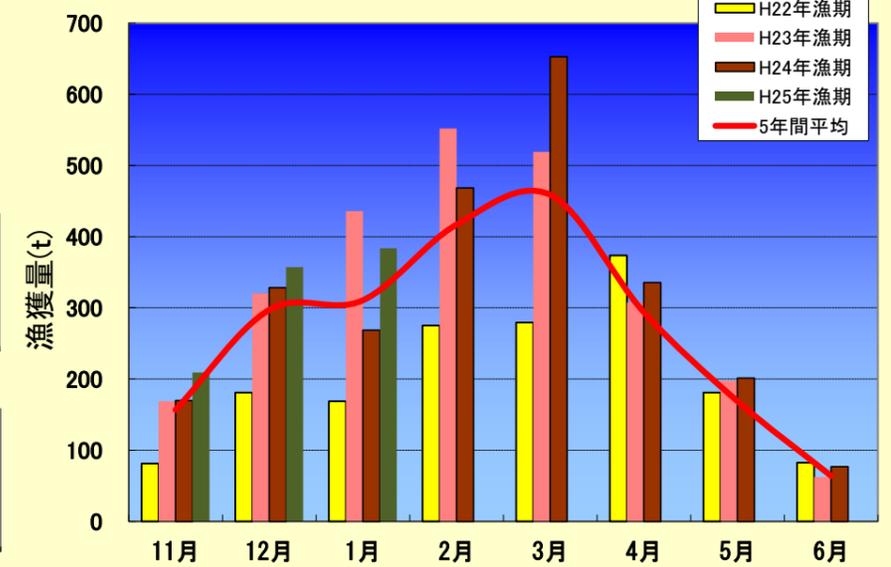


図4 ソデイカ月別漁獲量の推移

表2 1月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置			小型定置			合計	県内定置 総漁獲量	
	読谷	知念	金武	名護	勝連	与那城			金武
ミズン類	813.9	0.0	0.0	2,305.0	23.8	177.3	16.7	3,336.7	3,336.7
カマス	65.3	2.5	0.0	58.8	3.6	1.0	14.8	146.0	146.8
ヤトガイ	41.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.8	41.8
ムロアジ	5.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.8	5.8
ガツン	2,286.9	31.5	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	2,324.7	2,324.7
ガーラ	241.2	16.1	0.0	2.7	3.7	0.0	0.0	263.7	288.3
グルクマ	1.0	93.1	0.0	0.0	71.1	1.1	0.0	166.3	166.3
カツオ類	244.6	66.1	0.0	0.0	39.9	2.7	0.0	353.3	353.3
タチウオ	0.0	57.9	0.0	0.9	6.3	0.0	0.0	65.1	65.1
アイゴ	0.0	1.8	0.0	0.5	34.1	0.0	3.0	39.4	41.8
合計	3,700.5	269.0	0.0	2,367.9	188.8	182.1	34.5	6,742.8	6,770.6

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

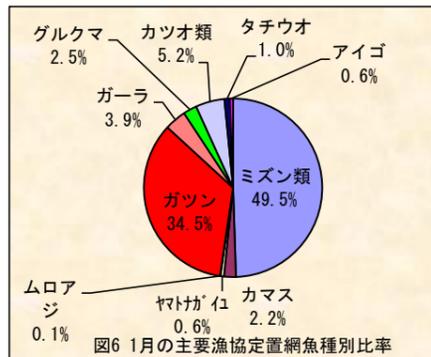


図6 1月の主要漁協定置網魚種別比率

定置網：1月の県内の漁獲状況は6,770.6kgで先月(3,214.4kg)と比べ増加した。主要漁協の漁獲ではミズン類が49.5%、ガツンが34.5%を占めた(表2、図6)。